

5区分	災害防止	25の施策分野	人家等に対する地すべり対策、急傾斜地崩壊対策	事業名	急傾斜地崩壊対策		
市町村名	高山村	ふりがな 箇所名	おぎくぼ 萩久保	工期 (年度)	当初	H11 ~ H15	
当初事業費	270,000 千円		費用対効果	当初	2.79	実績	
最終事業費	288,006 千円			評価時	2.94		
完了後経過年数						5年	
事業化の目的	当箇所は松川右岸に位置し、勾配35°、高さ20mの急斜面のため、豪雨や融雪による地表の侵食や落石等から人家を守るために事業化された。						
事業等経過	当初計画内容	擁壁工 L = 577m H = 2.0 ~ 7.0m					
	最終事業内容	擁壁工 L = 577m H = 2.5 ~ 7.6m					
	変更理由	現地精査等により、構造物の高さを変更した。					
費用対効果の算定の基礎となった要因の変化							
特になし。							
社会経済情勢の変化							
特になし。							
評価内容						ランク	
						部	政策評価課
事業効果の発現状況(S:目的を超えた達成 A:達成した B:概ね達成 C:達成したとはいえない)						A	A
対策工事実施後、人家への落石等はなく、事業の目的を達成している。							
事業実施に伴う自然環境の変化(S:環境がよくなった A:影響なし B:影響あり C:影響が大きい)						B	B
大規模構造物設置に伴い自然環境への影響はあったが、地形に沿った構造物配置とすることで地形改変による影響を最小限に留めた。							
施設の維持管理状況(S:地域の人たちの参加あり A:適切にされている B:やや不十分 C:適切にされていない)						A	A
長野県が適切に管理している。							
地域住民等の評価(A:評価が高い B:中程度の評価 C:評価が低い)						A	A
工事の必要性、納得度及び重要性について約9割の方から評価されている。							
改善措置の必要性(A:改善の必要なし B:小規模な改善が必要 C:大規模な改善が必要)						A	A
当事業として改善措置の必要性はない。							
事業の主たる目的以外で地域社会への貢献状況(A:貢献度が高い B:貢献している -:特になし)						-	-
特になし。							
部意見	人家を保全するための対策工事として地域住民に理解されており、アンケート結果からも必要性等の事業効果は高い。			政策評価意見	事業完了後は斜面の変状はなく、一定の効果が認められる。		
今後の取組及び同種事業の計画・調査のあり方や評価手法の見直し等							
当箇所は地域住民が事業の必要性や重要性を認識し高い評価を得ているが、維持管理や対応に関する意見要望もある。事業着手時に工事完成後の維持管理など住民に説明を行い、地域と連携して事業を進めていくことで満足度の高い公共事業としていく必要がある。							

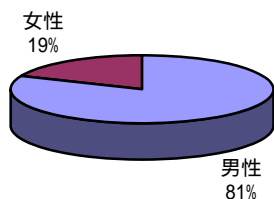
5区分	災害防止	25の施策分野	人家等に対する地すべり対策、急傾斜地崩壊対策	事業名	急傾斜地崩壊対策
市町村名	高山村	ふりがな箇所名	おぎくぼ 荻久保		

アンケートの方法及び対象

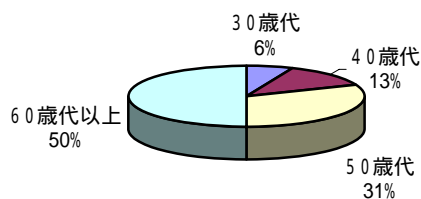
アンケート対象 : 高山村 荻久保地区 被害想定区域内の人家16戸を対象に実施し、16戸中16戸から回答を頂いた(回収率100%)

アンケート結果

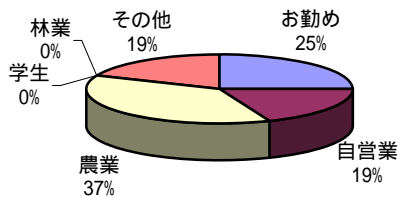
問1. あなたの性別は



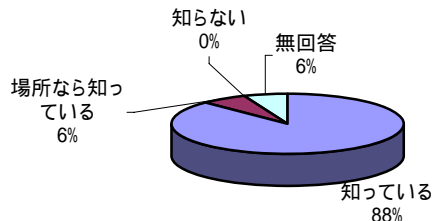
問2. あなたの年齢は



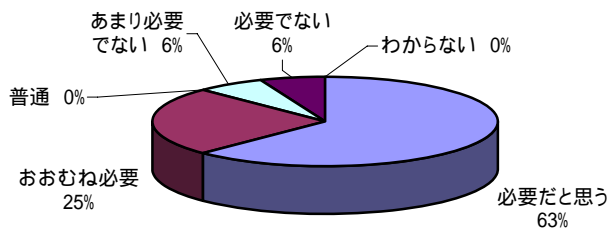
問3. あなたの職業は



問4. 今回のアンケートの工事箇所をご存じでしたか



問5 - 1. あなたにとって必要な工事だと思いますか



必要、おおむね必要・・・88%

問5 - 2. その理由をお聞かせください

(必要だと思う)

- ・地すべりや崩壊の防止となっている。
- ・安心して生活できる
- ・これから先のことを考えれば、行われた工事は必要。何かあってからでは後悔すると思う。
- ・事故がなくてよかったと思う。
- ・急傾斜に住んでいるので常に崩落の心配はあったが、必要ないような場所まで施工されていてここは絶対施工してほしいと思われる場所は工事してもらえなかった。

(おおむね必要)

- ・地震などで崩れてこないようにしておいた方が良くと思う。
- ・一部必要のない工事ヶ所もある。
- ・墓地とか宅地にさしつかえるところがある。

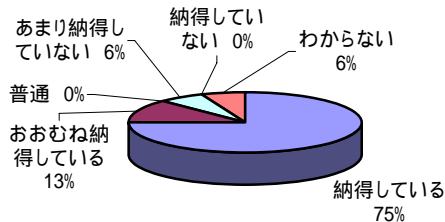
(あまり必要でない)

- ・何十年前から話を聞いて必要ない。

5区分	災害防止	25の施策分野	人家等に対する地すべり対策、急傾斜地崩壊対策	事業名	急傾斜地崩壊対策
市町村名	高山村	ふりがな 箇所名	おぎくぼ 荻久保		

アンケート結果

問6-1. 行われた工事に税金が使用されたことに納得しますか。



納得、おおむね納得・・・88%

問6-2. その理由をお聞かせください。

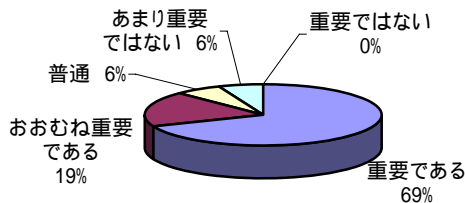
(納得している)

- ・地域及び自然保護に役立ち公共性がある。
- ・個人資産では無理な工事。
- ・災害が起らないためにも税金を使用することは良い。
- ・工事前に地元住民と話し合いほしい。

(おおむね納得している)

- ・材料、人件費がかかっている。

問7-1. 行われた工事は地域社会にとって重要だと思いますか。



重要、おおむね重要・・・88%

問7-2. その理由をお聞かせください。

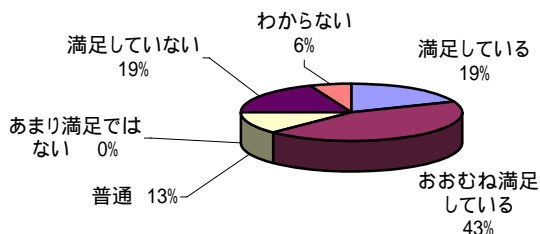
(重要だと思う)

- ・地域及び自然保護に役立ち公共性がある。
- ・災害がないため。
- ・もう少し住民の声を聞いてほしい。

(おおむね重要)

- ・工事は完成したけれども柵の上の立木搬出に困る。商品価値が安くなる。

問8-1. この事業が完成した結果をみて満足していますか。



満足、おおむね満足・・・62%

問8-2. その理由をお聞かせください

(満足している)

- ・殆ど崩落がない。

(おおむね満足している)

- ・まだ完全でなく危険箇所が残されている。
- ・舗装のあとの両左右の処理。
- ・地すべり対策としての工事は評価しますが、河川等の対策も同時に考えないと豪雨時本当に安心なのか？

(普通)

- ・急所だけで一面には必要ない。

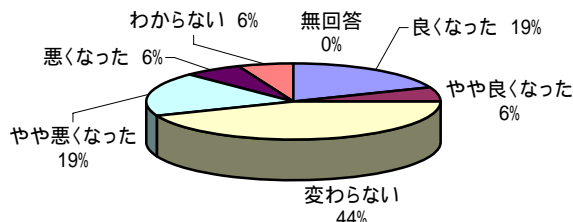
(満足していない)

- ・住民の声が生かされていない。
- ・工事に農地を貸したが水が出て水田として使えない。

5区分	災害防止	25の施策分野	人家等に対する地すべり対策、急傾斜地崩壊対策	事業名	急傾斜地崩壊対策
市町村名	高山村	ふりがな 箇所名	おぎくぼ 荻久保		

アンケート結果

問9-1. 事業の実施により、自然環境の状況は施工前と比べてどう変化しましたか。

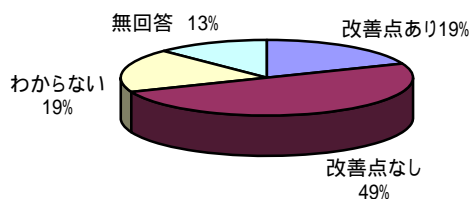


良くなった、やや良くなった	25%
変わらない	44%
悪くなった、やや悪くなった	25%

問9-2. その理由をお聞かせください。

- (変わらない)
  - ・大きな問題は感じない。
- (やや悪くなった)
  - ・湧き水等の処理悪い。

問10-1. 行われた工事について改善した方がよいと思う点がありますか。



改善点なし	49%
-------	-----

問10-2. その理由をお聞かせください。

- (改善点あり)
  - ・金網等に蔓草(クズ)絡む手入れはだれがやるのか？
- (改善点なし)
  - ・問題はないと思われるが、フェンスにツルが巻きつきその処理はどうするのか。
- (無回答)
  - ・問8-2について水はけをよくする水路を作る。

問11. アンケート箇所に対してその他のご意見、ご要望等お聞かせください。

- ・ぜひもう一度検討して頂きたい。
- ・地主が立ち木等の片付けで土地単価が安いため赤字になる。

問12. この箇所に限らず公共事業について、ご意見等をお聞かせください。

- ・税金を天下り役員の報酬にするのではなく公共事業をもっと活性化して実施願いたい。
- ・工事をやる前に住民に説明を(話合)してほしい。
- ・県道の狭い所を拡げてほしい。
- ・一応は安心できる工事であると思う。



5区分	災害防止	25の施策分野	人家等に対する地すべり対策、急傾斜地崩壊対策	事業名	急傾斜地崩壊対策
市町村名	高山村	ふりがな箇所名	おぎくぼ 荻久保		

施工前写真



施工後(現況)写真

